

賀詞交歓会 2年ぶりに開催



発行 成沢学区コミュニティ推進會
「ふれあい」
責任者 西 英信
発行者「成沢ふれあい」
広報部
印刷所 日立高基印刷
TEL35-3511



1月8日(土)、成沢交流センター1号室にて新春を寿ぐ賀詞交歓会が開かれました。2年ぶりの開催となった今回、成沢地区の役員や専門部、推進員、自主グループの有志ら約30名が参加しました。



松川事務局長の司会で巴会の艶やかな日舞「心」と成沢剣舞会の勇壮な「名槍日本号」の演舞に続き、西会長の発声で賀詞を交わした後、挨拶がありました。コロナ感染防止のため飲食や歓談が出来ない交流の場となりましたが、最後に「抽選会」が行われ、諸団体の代表の方々がくじを引き、当たり番号が読み上げられるたびに会場は拍手で沸きました。



巴会



会長挨拶



成沢剣舞会



抽選会

活力のある地域づくりを
成沢学区コミュニティ推進會
会長 西 英信

新年あけましておめでとうございます。皆様には令和4年の新春を輝かしく迎えられる心よりお慶びを申し上げます。また日頃からコミュニティ推進会の事業運営にご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染に伴う行動制限で拠点の成沢交流センターが8月から9月まで利用できず、4大行事も2年続けて開催できず、大変ご迷惑をおかけしました。

また、市報全戸配布事業により、10月から市報を「業者ポスティング方式」で配布しており、今まで配布をお願いしてきた推進委員の皆さまには引き続き地域の代表として協力をお願い致します。防犯灯も市の一括管理となり、地域の負担軽減とLED化による省エネが図られました。

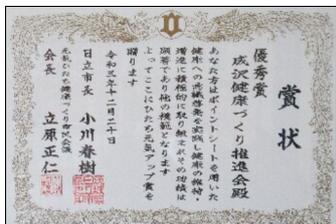
令和4年も感染予防に努める中、活力ある地域づくりに取り組んでいきますのでご支援をお願い致します。皆様には健康で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。

地域の話題
健康づくり推進會が受賞

12月20日に日立市から、健康づくり活動に取り組む個人・団体を讃える「ひたち元氣アップ賞」の優秀賞を受賞しました。

参加者に「ポイントシート」を用いて健康への意識啓発を実践し、健康の維持・増進への取り組みが評価されたものです。

年末恒例「門松作り」
12月22日(水)、有志による門松作りが行われました。竹や笹、南天、コモ、お飾りなどを準備し、手際よく一対を製作しました。メンバーは矢吹昭、多田徳二、中村静治、郡司武久、瀬谷利光、瀬谷正義、西英信、西井茂喜、松川達弥の皆さん。有難うございました。



防災訓練 成沢小合同で実施

11月19日(金)、成沢小体育館で、今年度の防災訓練が開催されました。今回もコロナ禍を受け一般の参加はなく、防災部とコミュニティ役員、それに成沢小5年生42名が参加して「避難所開設」の合同訓練を行いました。日立市防災対策課からも3名が参加しました。受付でマスク着用の確認



参加者全員



段ボールベッド



非常用発電機

と検温、手指消毒を徹底した後、児童4名毎に防災部関係者を含め10組を編成、段ボールベッドと小型テントの組み立てを行いました。また、屋外では非常用発電機の操作訓練も行われ、防災部員などがそれぞれ実際に体験しました。

終了後、藤井防災部長、富永成沢小教頭のあいさつがあり、児童からも「組み立ては難しかったが、教えてもらいできた」との感想が聞かれました。実際の災害に備え、連携の大切さも実感した訓練となりました。

新年に備えて！生涯学習活動盛ん (交流センター)

味噌・米麴づくり (12月21・22日)

12月恒例の味噌と米麴作り講座が蛭田三雄さん(市民教授)の指導で開かれました。21日は23人で「味噌作り」。朝から茹でた国産大豆を挽いて広げた素地に山形県産麴を加え、捏ねて味噌玉を作り、無添加・減塩味噌を仕込みました。22日は10人で「米麴作り」。強火で蒸したご飯を人肌に冷まし麹菌を満遍なく散らしたのち、肝の温度管理の仕方を実践して麴を仕込みました。自宅での温度管理は講師の訪問指導が受けられるとのこと。

手作りの醗味噌を皆さん楽しめた様子でした。



味噌玉作り



熱いご飯冷まし

1月～3月の行事

- 2月11日(金) ボーリング大会
- 2月20日(日) 再生資源還元金等配布

◆編集後記

●ようやく収束の様相だった新型コロナウイルスだがここにきて、各地で第6波に見舞われてきた。ここで再度、気を引き締めたい。

●2年ぶりで賀詞交歓会が開かれた。規模は縮小されたがまずは喜びたい。新しい年への期待を込めて一步を踏み出していこう。

リース飾り

(12月19日)

松川達弥さんを講師にクリスマスリースと壁飾りの手作り体験が行われ、成沢小の7名と保護者3名が参加しました。身近にある草花や木の実などを自分でデザインして世界に一つだけのリースを作りしました。後半は壁飾りを作りました。

親子、姉妹で仲良く作業し、最後に全作品を前に記念写真を撮りました。



生花教室

(12月19・24日)

24日に石井紘子さんを講師に18名が参加して行われました。縁起の良い若松、黄菊、ゆり、ヒペリカム、葉牡丹などを指導を受け花器に盛り付けました。

また、19日には青少年育成推進会で「親子生花教室」が開催され、大人6名、子ども8名が参加、盛況でした。

